

はみだし・体力テスト 満足なのは 周りだけ 当の選手は 意図が分からず

体力測定の目的
私たち体力トレーニング
前回は小学生の体力低下についての話でしたが、それをふまえて、競技スポーツに目を向けてみましょう。これは各競技団体と無関係ではないはずですが、彼らはいずれ中学生、高校生になり、全員ではないにしろスポーツ活動を開始するからです。彼らの体力のレベルが低ければそれに伴いできる技術レベルも低くなってしまうのではないか。ひいては競技力の低下にもつながります。

現在世界のトッププレーヤーの技術解説は、当たり前のようだ。国内のレベルが低くなければ当然国際的に活躍することも難しくなってくるでしょう。

技術を支えるもの

現在世界のトッププレーヤーの技術解説は、当たり前のようだ。国内のレベルが低くなければ当然国際的に活躍することも難しくなってくるでしょう。

レーベンの技術解説は、彼らの体力がどれだけあるか。ひいては競技力の低下にもつながります。

その彼らの体力のレベルが低ければそれに伴いできる技術レベルも低くなってしまうのではないか。ひいては競技力の低下にもつながります。

この一連の流れができてはじめて私たちの仕事が完成するわけです。海外や日本でもトップクラスの選手では当たり前のことです。

水泳の北島選手の場合、チームを組んで技術だけではなく、体力面の指導も専門家がついて行っているのはご存じだと思います。しかし、現状はどうでしょうか。例えば中高生の部活では、大学生では、スイミングクラブでは、トップ選手が行っているシステムを取り入れているところはどれだけあるでしょうか。技術偏重だけではなく、だめだということは証明しています。

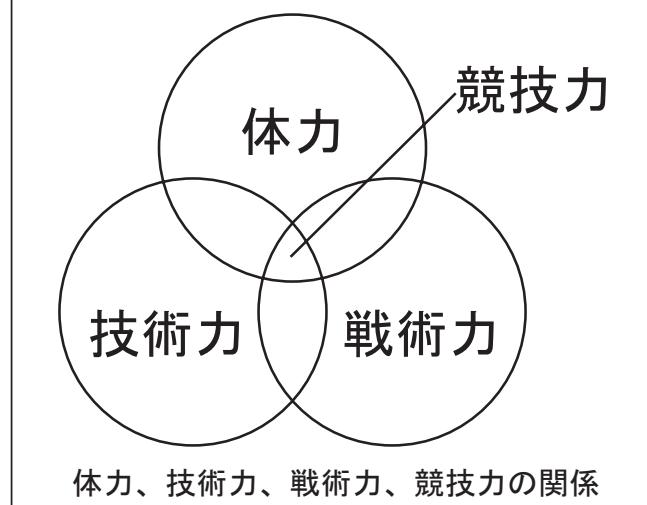
小学生の体力低下の影響



月刊 部品新聞

2005年12月 第2号

編集・発行 Unit



Unit 代表 澤野 博 (さわの ひろし)

日本体育大学卒。社会人経験を経て欧州へ留学。乳酸を中心としてトレーニングを幅広く学ぶ。帰国後、部品となって選手を支えるという意味で「Unit」を設立。競技種目、競技レベルを問わずトレーニング指導を中心に活動。医療系国家資格の臨床検査技師の資格を持つ異色のトレーニングコーチ。

ご意見、ご要望、仕事依頼、お問い合わせは下記まで。

0422-34-5055 (Fax兼用)、090-1999-2845 または unit@mbd.nifty.com

体力、技術、戦術、その他にも競技力を左右するいろいろな要素がありますが、どれがどうが最も重要なのです。

今まででも世界レベルの選手を各競技団体で輩出してきたことだと思います。しかし選手の能力に依存した偶發的な輩出であることは否めません。

※ご不要の場合は送付を中止させていただきますので、御社名をご連絡ください。